

# ずっとかたわらに本のある暮らしを

## 計画の基本方針

第一次計画に基づき実施した成果と課題及び情勢の変化を踏まえ、次の基本方針に沿って子ども読書活動を進めていきます。

- 成長段階に応じた読書環境の整備を進めます。特に、子どもの読書習慣の形成に大きな影響をもつ、乳幼児期における家庭での読書活動に重点をおきます。
- 子どもの自主的な読書活動を推進するために、家庭・地域・学校・図書館等の関係機関の連携を強化します。
- 情報メディアの普及による社会情勢の変化を踏まえ、読書に親しむ機会の充実を図ります。

## 計画の期間

平成 30 年 4 月～平成 35 年 3 月

## 家庭で「育む」読書

- ・家庭での読み聞かせによる親子のふれあいをすすめるため、子育て支援施設等で絵本に親しむ講座やおはなし会を継続的に実施します。
- ・乳幼児健診などの機会をとらえて、保護者の上手なメディアとの付き合い方などの意識啓発に努めます。

## 図書館で「出会う」読書

- ・より多くの子どもたちや保護者が、図書館を気軽に利用できるような環境を整備し、さまざまな広報活動を行います。
- ・読書離れが起こりがちな中高生に向け、イベント等を通じて利用促進を図ります。
- ・幼稚園・保育園、小学校・中学校と連携したサービスを今後も展開・継続します。
- ・すべての家庭で、読書に親しむ環境を持てるよう働きかけていきます。

長岡市では、平成 25 年 4 月に「長岡市子ども読書活動推進計画」を策定し、5 年間にわたってさまざまな取組を行ってきました。

第二次計画では、引き続き子どもたちに読書の楽しさを伝え、さらなる読書習慣の向上につながる様々な施策を実施してまいります。

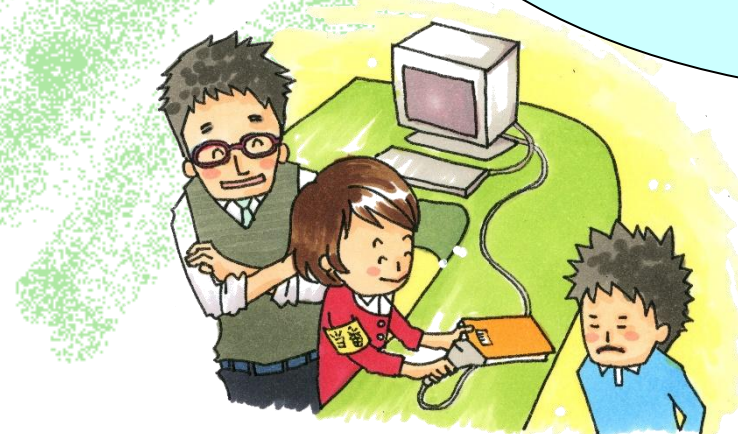


## 保育園・幼稚園等で「楽しむ」読書

- ・読書環境を充実させ、絵本が大好きな子どもたちを育みます。
- ・保護者や保育士・幼稚園教諭等が読書活動への理解と関心を深められるように読書の普及啓発に努めます。
- ・家庭でも絵本に親しめるよう、働きかけていきます。

## 学校・地域で「広がる」読書

- ・子どもの発達段階に応じた読書に親しむ機会の提供と読書環境の充実を努め、読書好きの子どもを育てます。さらに中学校では、情報を見極める力を身に付けられるような、読書習慣の形成に努めます。
- ・児童生徒が読書への関心を高めることができるよう魅力ある蔵書の整備、充実を努めます。
- ・児童館の蔵書の整備など、読書環境の充実を努めます。



連携・協力

連携・協力

連携・協力